

保護者・地域の皆様へ

学校だより No.9

# みつばち

具体目標：○進んで学習する子 ○健康で明るい子 ○思いやりのある子



平成24年12月21日

矢祭町立石井小学校長

高崎 康行

## 第2学期も終了です！

2学期は、学習発表会はじめ、多くの行事で児童の成長や頑張りを見ていただきました。お子さんはどうでしたか。冬休みは、年末年始の行事もあり短く感じる休みですが、充実した毎日が送れるように祈っております。そのためにも、家族で事故防止と健康管理が第1ですね。家に閉じこもらないように子どもにはなわとびをさせて下さい。私は、お正月の3ケ日は駅伝で燃えて、必ず走りたくなります。皆様も、お子さんと一緒に走ってみてはどうですか。充実した冬休みを過ごして、新年には元気な姿で会えることを楽しみにしています。



## 赤い羽根募金届けました！

石井小学校の児童会では、赤い羽根の募金に協力し、代表の菊池孔志くんと星あいりさんが社会福祉協議会の方に託しました。石井小学校の子ども達の善意が、国内の福祉のために役立てられることと思います。子ども達には「優しさをありがとう！」と伝えたいです。



## 矢祭町学力向上推進会議「交流学习会」！

12月14日（金）に、矢祭町の小学校5校の6年生が東館小学校の体育館に集まって、交流学习会を行いました。スペシャルゲストとして、福島大学准教授の森本明先生と大学生18名が交流学习に参加してくれました。第1部：チームの力で難関突破だ！（森本先生と学生の方の用意した学習）アルファベットをはさみを使って切るのですが、「直線を1回だけ切る」の条件のため、どんな風に折ればいいのか頭を使ったり、直線を2枚の鏡に映し、鏡の角度を変えて色々な図形を作ったりと、普段できない思考力を高める学習でした。第2部：何問解けるか？チームの力を集結！（100マス計算、伝言ゲーム、学習クイズ）いろいろな教科の問題をチームで協力して解決し得点を争うゲームでした。



第3部：最後まで残れるか？サバイバルゲーム！（ドッジビーで、最後まで残れるかのゲームで交流。）体育です。ドッジボールのボールの代わりに、やわらかいフリスビーを使って行いました。2部、3部の準備はじめ、内川小学校が中心となって企画運営をしてくれました。内川小学校の6年生児童の進行やあいさつがとても上手で立派でした。石井小学校の6年生もチームの力として大活躍でした。「中学校でまた一緒に学習できることが楽しみ」と感想を述べた児童もいました。

**番外編！** 記事があまりなかったので、お詫びに仲良し石井小職員の研修の様子です。夜遅くまで教育と石井っ子の成長について語り合い？充実した研修でした。



## スカイツリーから見た富士山！

